総務省主催　地域運営組織全国セミナー2026

NPO法人ミナといかん
地域運営組織形成と活動内容



令和8年10月20日(火)

地域運営組織全国セミナー
札幌会場　説明資料



NPO法人ミナといかん
(幌延町)

代表理事　芳野　福一
事務局　　前田　優花

本日のご説明（目次）

1. 地域運営組織(NPO法人)
形成経過について

－ NPO法人ミナといかん
代表理事　芳 野　福 一



2. 地域運営組織(NPO法人)
活動内容について

－ NPO法人ミナといかん
事務局　前 田　優 花



NPO法人ミナといかん 事務局 ／ 幌延町問寒別地区 集落支援員

前田 優花（まえだ ゆうか）

問寒別の豊かな自然と温かい暮らしを守り、みんなの笑顔（ミナ）を未来へ育むまちづくり。

プロフィール

- **札幌出身・問寒別移住：**祖父母の家がある問寒別へ移住。満天の星空と大自然を愛する。
- **3人の子育て中：**中学生・小学生の子育てに励むお母さん。
- **動物たちと賑やかな生活：**大型犬3頭・ブサ猫7匹と同居。
- **実家の酪農手伝い：**基幹産業である酪農の現場も手伝う。



これまでの歩み

・多彩な職種経験

トリマー、障害者施設、こども園、問寒別小中学校事務、酪農業など幅広い現場に従事。

・集落支援員への就任（2024年11月～）

住民一人ひとりに寄り添い、地域課題を一緒に支え考える役割、行政と住民の架け橋として着任。

・住民主体の運営支援

協力隊や地域住民ボランティアと共に、助け合いの仕組みを推進。



活動方針

「みんなが笑顔（ミナ）で楽しく、いつまでも安心して暮らせる問寒別へ」

対話から拾う：普段の雑談から本音や様々な声を拾う

足元を支える：日常の困りごとや移動をサポート

かたちにする：住民の理想や挑戦を企画・実行へ

着実に進める：一歩ずつ信頼を積み重ねる



地域概況：幌延町と問寒別地区のご紹介



地域運営組織モデル形成地区「問寒別地区」

1. 地域運営組織(NPO法人)形成経過について

【自己紹介】

〇酪農家：入植３代目（問寒別生まれ、育ち）
〇飼養頭数２５０頭
〇草地：２００ヘクタール
〇ワラベンチャー問寒クラブ代表、
　　社協理事、町内会長など



－ NPO法人ミナといかん
代表理事　　芳 野　福 一

１．地域運営組織（ＮＰＯ法人）形成経過について

⑴地域特性

①本町地区から車で３０分離れ、役場職員も１人で役場に頼れない…
②自分たちで何とかしよう！幌延には負けないぞ！という文化







⑵組織形成のきっかけ：幌延町役場主導（地域の衰退危機感と行政の危機感がちょうどマッチした？？）

【幌延町の動き】	【地域の動き】
●町長、副町長が問寒別地区の人口急減に危機感 ・人口比率：幌延：問寒別＝６：４　→　８：２ ・学校存続：児童生徒数の急減 ・地域の機能（商店、ｶﾞｿﾘﾝｽﾀﾝﾄﾞ、金融機関…）、リーダーの先細り ・消滅可能性自治体：H26（2014）増田リポート ●平成30年（2018）～：野々村町長２期目公約等 ・地域運営組織活動支援を総合計画、総合戦略に位置付け、予算化 ・モデル地区：ヒアリング、地域懇談会、協力隊活動など	●地域衰退 ・酪農業の衰退への危機感 →どんどん人口が減る… ・地域のリーダーたちの衰え、減少 →負担が一極集中 ●役場の取組への反応 ・このままでは地域が廃れていくな… という漠然とした危機感

⑶地域運営組織の立ち上げのあゆみ、苦労や工夫について

時期	【幌延町の動き】	【地域の動き】
	《目標》　集落維持存続、誰もが望むなら住み続けられる地域集落づくり	
R2.4～	○協力隊導入：実験的支援	・なんだかありがたいね～
R4.1～	○住民懇談会 ・地域課題、夢の共有、交流	・このままではマズイけど… ・役場で何かやっているね…
R4.7～	○地域づくりビジョン審議会 ・R5.3：ビジョン策定	・役場主導で、地域を考えて計画作ったけど… ・ある程度、地域の意見が反映されたかな…
R5.6	○地域づくり講演会 ・川北氏：小規模多機能自治	・地域の統計データで未来予測！ ・地域が今どんな状況にあるか… ・これからどうなるかを知り、危機意識増大！ ・でも、どうしたらいいの…
R5.9	○個別懇談会 ・町から組織イメージ提案	・ようやく役場が本音を言った… ・もっとあと半年早く言ってほしかった… （あうんの呼吸？機が熟した？） ・今年度中に何らかの組織を立ち上げよう！
R5.11	○先進地視察 ・島根県雲南市	・具体の取組を見てイメージ確立 ・何を、どうやってするのかを理解できた！
R5.12～	○組織設立準備会	・半年間５回の会合で、法人設立合意形成


協力隊による実験的交通支援


川北氏：地域づくり講演会


個別懇談会：組織イメージ提案



雲南市先進地視察

2. 地域運営組織（NPO法人）活動内容について

－ NPO法人ミナといかん

事務局　　前 田　優 花

⑴ 地域運営組織・NPO法人ミナといかん概要

○設立等	・令和５年度：個別懇談会説明会５回、検討会２回、準備会５回 ・令和６年４月１６日：設立総会 ・令和６年６月１３日：北海道設立認証承認 ・令和６年７月１日：法人登記
○名称	「ミナといかん」：「ミナ」はアイヌ語で「笑う」の意味で、「といかん」は地域の呼び名です。 ・「といかん」で「みんな」笑顔で暮らしていきたい。 ・「みなと」のように「みんな」が集まる地域や居場所になってほしい。
○組織類型	問寒別地区・地域づくりビジョンに基づく地域運営組織を<u>NPO法人</u>の形態で運営します。 ・財産所有、雇用面等を考慮すると任意団体の個人への責任集中より法人による分散が望ましい。 ・営利法人ではないNPO法人が公的資金の確保をしやすい。
○目的	・地域課題の解決に向けて具体的な取組を協議し、地域に必要とされる機能を提供します。 ・地域の文化や歴史を守り、すべての人がいつまでも安心して健やかに住み続けられる地域づくりに貢献します。
○コンセプト	これまで地域住民のボランティアで成り立っていた地域活動を、地域運営組織の専属職員が地域ボランティアの協力のもと、必要な取り組みを実践実行し、地域負担を軽減するNPO法人です。 ・専属職員が複数業務をマルチにこなしていきます。 ・地域内外のいろいろな世代が活躍できる場を創出します。 ・ボランティアの部分と対価の発生する部分を整理して、しっかり稼ぐしくみをつくります。 ・皆が楽しいと思える運営を心がけます。
○会員	正会員、賛助会員、その他 ・正会員：法人の目的に賛同する個人で、総会の議決権を持ちます。会費は年会費3,000円です。 （農村地区７人、市街地１０人、町外４人、計２１人） ・賛助会員：法人の目的に賛同して事業を賛助する個人及び団体です。会費は年会費１口500円です。 （賛助会員数９人）
○役員	・理事：４人（代表理事１人、副代表理事１人、理事２人） ・監事：２人

⑵ 地域運営組織・NPO法人ミナといかんの地域活動としくみ

すぐに取り組む　時間をかけ取り組む

①**住み続け支援**：地域交通、日常生活の支援などのしくみ

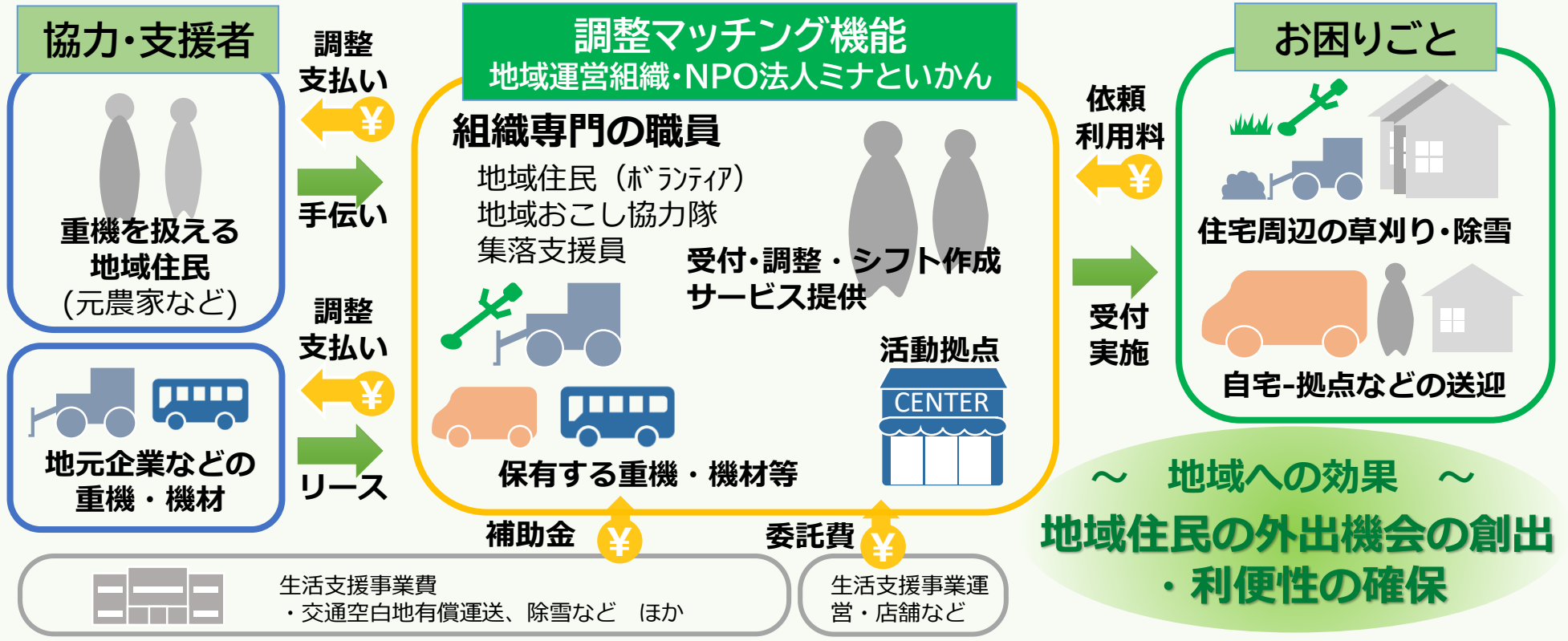
②**公共空間の管理**：地域の施設などの管理のしくみ

③**交流・教育**：地域行事、団体活動支援、地域自主活動などのしくみ

④**民間事業支援**：地域のしごと支援のしくみ

たとえば…、「①住み続け支援」とは次のような活動です

○地域運営組織の専属職員や地域のボランティアが、自前や業者から借りた機材を使って、住み続けるために必要な生活の足（地域交通）、草刈り、除雪サービスなどを行います。サービスを受けた住民は利用料を払います。

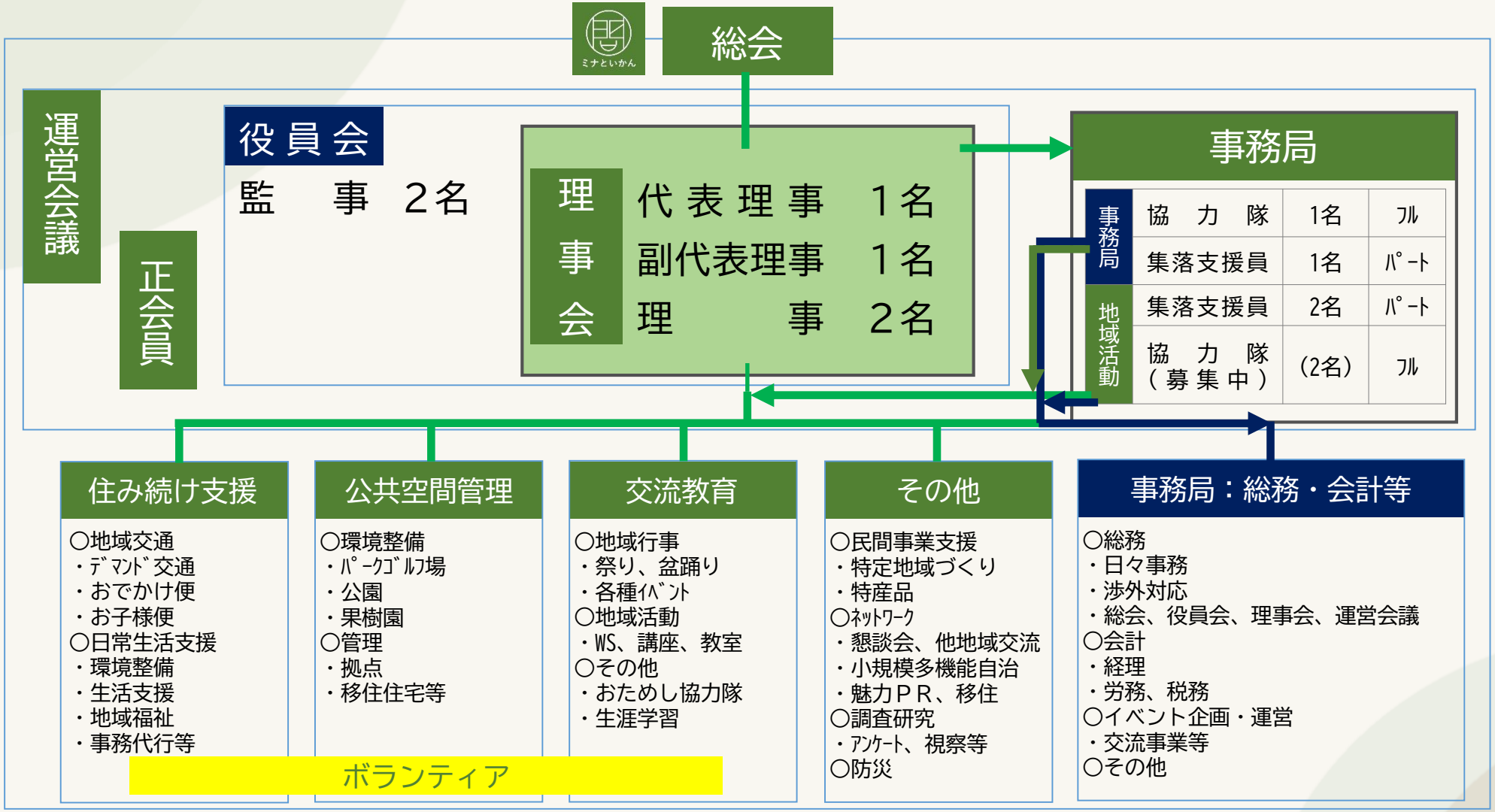


～　地域への効果　～

地域住民の外出機会の創出・利便性の確保

地域運営システム：上記のマッチングによる支えいのしくみを簡素化省力化するためのしくみづくりを目指します

⑶ 地域運営組織･NPO法人ミナといかん　組織図



【課題】
- 部会制が無く事務局が全事業全網羅
- 地域（町内会）参画の仕組みがない

⑷ 地域運営組織・NPO法人ミナといかん　運営体制

【法人運営体制】※令和８年８月末現在			
○役員 ・理事４名	代表理事 副代表理事 理事	芳野　福一 齋賀　弘孝 森崎　英典 遠藤　雅樹	酪農業 酪農業・議会議員（副議長） 建設会社代表 軽運送業代表
・監事２名	監事 監事	高木　健太郎 遠藤　　稔	団体職員 団体職員
○事務局	事務	小林　典之 前田　優花	地域おこし協力隊（R7.4.1～） 集落支援員（パート）（R6.11.15～）
	地域活動	卯子澤　由姫 糠　由季	集落支援員（パート）（R7.1.8～） 集落支援員（パート）（R8.6.1～）
○会員		正会員：２１名、賛助会員：９名	
○ボランティア会員		地域交通：２６名、その他：３４名（重複あり）	
○利用会員		３７名	

○NPO法人ミナといかん事務局人員確保
・幌延町会計年度任用職員採用をNPO法人へ配置

【メリットと課題】
○メリット：町人件費負担による経費圧縮、労務管理軽減
●課題：指揮命令系統不明瞭、町規程適用等による自由度・柔軟性低下

⑸ 地域運営組織・NPO法人ミナといかん　経営状況等

〇令和6年度：発足当初につき運営経費に係る町補助金、町委託料により地域活動を実施
〇令和7年度：町一括交付金制度創設運営経費裁量増、国交付金活用による資機材等整備
〇令和8年度：平年ベースの運営想定

【法人事業費】　（単位：円）

事業年度		R６決算	R７決算	R8予算	備考
収入	会費等	93,500	71,850	66,500	
	助成金	2,424,873	40,694,784	14,907,700	R７：一括交付金8,464,784円、人材補助金397,000円、事業推進補助金31,833,000円
	事業収入	2,095,969	5,829,981	10,604,339	R７：地域運営業務3,880,101円、交通業務911,820円、公園整備等949,400円、その他88,660円
	その他	1,002	47,432	20,000	
	収入計	4,615,344	46,644,047	25,598,539	
支出	事業費	584,600	12,340,755	17,545,771	専門人材委託4,983,000、減価償却2,593,432、防災用品1,871,725、ﾎﾞﾗ報酬778,404、その他
	管理費	1,875,202	2,220,767	5,600,000	研修費715,110、報酬632,879、その他
	支出計	2,459,802	14,561,522	23,145,771	
収支（税引前）		2,155,542	32,082,525	2,452,768	
法人税等		298,000	352,200	－	
正味増減額		1,857,542	31,730,325		R７：うち取得資産28,146,910円 ・主な内訳：ﾐﾆｼｮﾍﾞﾙ5,830,000、ﾃﾗｽ4,620,000、乗用芝刈機1,925,000、除雪機1,543,960、軽ﾄﾗ1,379,760、ｼｽﾃﾑ10,230,000、その他

⑹ NPO法人ミナといかん　活動紹介

地域と、ともに…

住み続け支援と地域の団体支援

NPO法人 ミナといかん



OUR MISSION

地域に住み続けることを支える

暮らしの困りごとに寄り添い、地域の団体を応援する。人と人がつながる、豊かな日常を一緒につくります

暮らしを支える

団体を応援する





01　移動支援

デマンド交通支援

地域の足を確保し、移動の不便を解消。買い物や通院など、毎日の外出をやさしく支えます

予約に応じて運行

02　環境整備

草刈り支援

安全で快適な暮らしのために、地域の住宅をはじめ公共空間の草刈りを
有償ボランティアさんのご協力のもと、サポートしています













03　冬の安心

除雪支援

寒さに負けず、地域の安心を支える除雪活動。玄関先や住宅周辺、車庫の雪下ろしまで、有償ボランティアさんのご協力のもと、地域の冬の暮らしを守ります

寒さに負けず
やりきった

04　日常生活支援

家事支援（掃除等）

日常の家事を支え、安心して暮らせる地域づくりのため、掃除など一人ひとりの小さな困りごとに寄り添います

できることを、できる人と

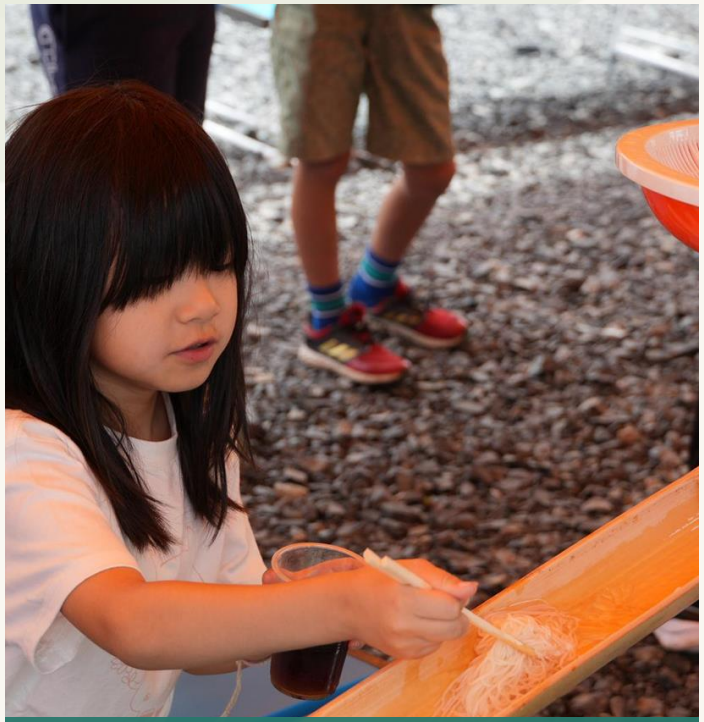






団体支援と独自イベント事業

地域の絆を深め、
楽しく暮らせる場の創出



流しそうめん
（独自イベント）



問寒別室内楽団　秋の音楽祭
（団体支援）



問寒別地区
納涼盆踊り大会

※そのほかにも多くの団体・行事支援を行っております

音楽イベント
（問寒別室内楽団）

住み続け支援・地域交通の

ミーツの マッチングシステム

ミーツ株式会社×NPO法人ミナといかんの共同開発



LINEで簡単マッチング！
支援をもっと身近に

ボランティアさんと困っている住民を
LINEで手軽にマッチング

連絡が取りやすく、すぐに支援が開始できる

地域交通や住み続け支援に特化した機能

地域に根ざした、安心・安全なつながりを実現







活用事例と効果

NPO法人ミナといかんでの運用例

地域交通支援、住み続け支援に活用中

事務局の業務負担を大幅に軽減

○地域交通：R８年１月～8月実績
- マッチング回数：７２回
- 乗客累計数：１１３人

○住み続けボランティア：R８年２月～8月実績
- マッチング回数：８２回
- ボランティア累計数：１６１人

ずっと、このまちで暮らし続けるために。
～お手伝いからコミュニティに、そしてまちづくりへ～



地域の笑顔をつなぐ、新しい支援のかたち

関係人口創出と新たな取り組み
防災・見守り

地域の魅力と人の想いをつなぎ、
関わる人を増やし、
未来へ続くつながりをつくる
ミナといかんの挑戦をお届けします



NPO法人ミナといかんと 関係人口とは

NPO法人ミナといかんは、
地域の魅力と人の想いをつなぎ、未来へ続く関わりを育てます

関係人口とは

特定の地域に移住はしないけれど、
継続的に関わる人のこと
都市と地域をつなぎ、互いの活力を生み出します

つながりを育てる活動のかたち

つながる

地元出身者、
地域住民の紹介、
秘境駅や
といかんファン
とつながる

→

関わる

ふるさと同窓会、
ふるさと探訪ツアー、
といかんプロジェクト
等の相互交流の場を
設ける

→

続ける

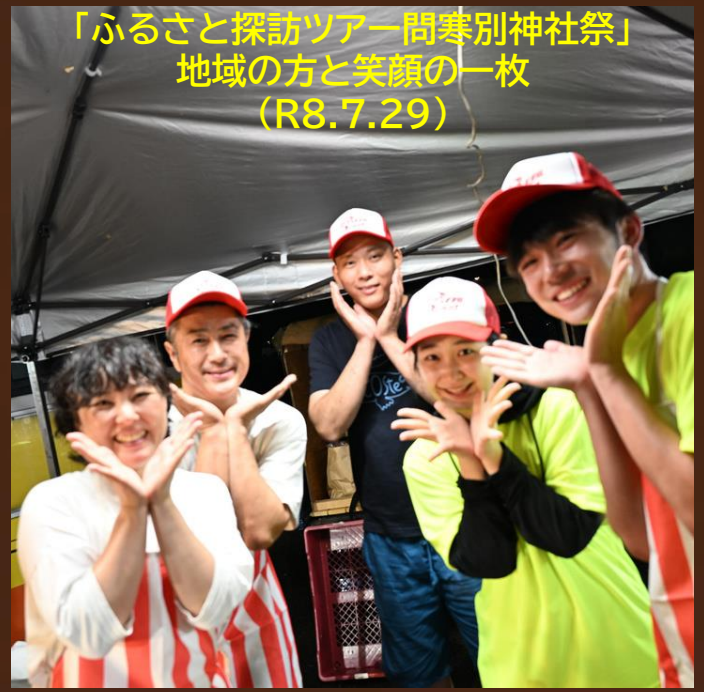
アフターフォロー
を大切に
長く関われる
関係を育てる



主な活動紹介

ふるさと同窓会　・ふるさと探訪ツアー・といかんプロジェクト







といかん･ふるさと同窓会

東京･札幌で定期的に開催

参加の輪が広がり、
つながりも深まっています
（都市部でつながる）

ふるさと探訪ツアー

地域の魅力を体感する旅

参加者から好評を得て、
広がりを見せています
（ふるさとでつながる）

といかんプロジェクト

地域の魅力を住民とといかんファンが共に考え作り出す取り組み

活動の幅と関わりをさらに拡大
（ふるさとを発信する）

防災・見守り

自主防災組織や行政と協力し、問寒別地区の防災や高齢者の見守り活動



防災グッズの全戸配布

昨年の大雨被害や地震被害を受け、
防災にさらに関心を持っていただき
地域住民の安心安全を守る手助けを
目標としています

※定期的な防災活動イベントの開催を予定



※市街地から問寒別地区までは、30分ほどの距離で救急車等も同等の時間がかかってしまう地区です

見守り活動

全戸の訪問をしながら、見守りが
必要な高齢者の方とのつながりを大切に
継続的に訪問見守り活動を行い安心材料
としてもらうことを目的としています

※10月末より順次活動予定

といかんを一緒に盛り上げてくれる仲間を大募集中！



ご清聴に感謝します！